



親から子へつなぐ  
悠久の森 源流の里  
にしめや

広報 Nishimeya

# にしめや

2025

9

No.687

## にしめやフェス



### TOPICS

白神のまなびやより……P.2～3  
いきいき健康広場……P.4  
食育だより

白神だより…………… P.5  
社会福祉協議会だより  
消防だより

各種お知らせ…………… P.6～11  
ズームアップにしめや……P.12

# 白神のまなびやより

## たしろ保育園

7月19日、児童クラブお話し会に「前西目屋小学校校長 庭田先生」と息子さん、弘前学院大学の学生2名がおいでになりました。吸い込まれるようなお話に子ども達は夢中になり、貴重な時間を過ごす事が出来ました。

7月23日、春に植えた枝豆の収穫を行いました。帰る時には、ずっぽど入ったお土産袋を手に満面の笑みがこぼれていました。

7月25日、児童クラブとたしろ保育園の交流会がありました。児童クラブは31名参加。立ち振る舞いが立派でしたよ。春から取り組んできた「ぐりとぐら」のペープサートを手作りクラブで進めてきた子ども達。役割分担を決めて見事に演技切りました。その後は幼児と小学生が本気でジャンケンポンゲーム。一つの長い列車になりました。アイスブレイクでいい感じになり、人間椅子取りゲームに参戦。小学生に椅子になってもらい、まずは園児からゲーム開始。アイスブレイクしたはずなのに、何故か泣いてしまう園児たち…。小学生だけの戦いは応援合戦で大いに盛り上がりました。交流会最後は大きな輪になり、ライスボールの「りんごのうた」を踊り、心ひとつになる事が出来た最良の日！

7月28日、年長さんの野外食がありました。今回は、ホンダカーズ青森神田店の工場見学でした。カナリアさんは、バーベキューごっこに夢中。ひよこさんは、可愛い水着を着て水遊びを楽しんでいました。日々の保育にも工夫を凝らして暑さを吹き飛ばしています。

7月30日は、ずーっと野菜指導して下さっている三浦亮さんご夫婦から手ほどきを受けて、じゃが芋掘りに挑戦。出るわ出るわ宝の芋！職員も初めての芋ほり体験とあり、子供以上に感動を爆発させていました(笑)。この芋も、お土産として子ども達に配られました。じゃが芋掘りって楽しい♪野菜の収穫は連日続いています。ナス、キュウリ、トマトに続き、トウモロコシとパプリカの収穫も楽しみです。

たしろ保育園 園長 山内 久子



## 西目屋小学校 仲間との親睦を深めた交流事業

7月22日、23日に「西目屋村・佐井村小学生交流事業」が佐井村で開催されました。

開会行事では、仲間との再会を果たした6年生には笑顔が、初めての対面となった5年生には緊張した表情が見られました。そんな中、6年生の桂田陽悠さんが、「今年は、ぼくたちが佐井村に来ることができました。どんな体験ができるのかとても楽しみにしています。みんなで仲良く、協力して過ごしましょう。」と出会いの言葉を述べてくれました。

始めに、磯遊びに出かけました。海岸に到着すると、子どもたちは磯に棲む生き物を探したり、仲間といっしょに海水をかけ合ったりしながら、とびっきりの笑顔で磯遊びを満喫していました。

続いて、宿泊するケビンハウスに行き、夕食までカードゲームをするなど、思い思いに自由時間を過ごしました。

夕食のバーベキューでは、みんなが大好きなお肉や焼きマッシュマロを食べながら、たくさんの会話を通じて、仲間との友情を深めていました。

夜の花火大会では、火花を見つめながら、更けゆく佐井村の夜を楽しみました。打ち上げ花火を見た際には、みんなから歓声が上がっていました。その後ケビンハウスに入り、眠りにつくまで、いろいろなお話をしていました。

2日目は、朝食の準備からのスタートです。各班で仲間と協力しながら、調理に取り組んでいました。自分で朝食を準備したことがない子どもたちにとっては、親のありがたさを実感する機会となったようでした。

その後、仏ヶ浦遊覧と散策を行いました。遊覧船に乗って移動し、仏ヶ浦の奇岩を見ました。なぜこのような形になったのかと考えながら、自然の偉大さに見入っていました。

閉会行事では、5年生の西澤知歩さんが、「来年はみなさんが西目屋村に来る番です。西目屋村には、自然豊かな山があります。来年わたしたちのふるさとに来るのを、楽しみにしていてください。」と、次期開催地のあいさつを述べました。最後は、笑顔で見送る佐井村の子どもたちに手を振りながら、お別れをしました。

今回の交流事業では、佐井村教育委員会、西目屋村教育委員会の皆様に大変お世話になりました。また、二日間にわたって、長い距離を運転してくださった運転手さん、本当にありがとうございました。



# いきいき健康広場

西目屋村保健協力員からの健康メッセージ(No.8)『無理せずに できることから 始めよう♡』

## いきいきポイント1 健康増進普及月間について

毎年9月は『健康増進普及月間』です。生活習慣病に対する知識を深め、生活習慣病の改善に向け、ご自身の生活習慣を見直しましょう!

統一標語「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命を延ばしましょう～」

## いきいきポイント2 結核・呼吸器感染症予防週間(毎年9月24日～30日)について

結核はまだ身近な病気です

1年間で(2023年)新規登録患者数 10,096人  
死亡者数(概数) 1,587人

結核は早期発見が大切!



咳・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

身近な呼吸器感染症を予防しよう

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・細菌性肺炎など

呼吸器感染症は予防が大切!



換気、手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策が有効です。また、感染予防としてマスクの着用が効果的です。

## .....【今月のいきいきDay】.....

| 日程                    | 行事名               | 備考                                                                                                                             |
|-----------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1月31日(土)まで            | 個別健(検)診<br>個別婦人検診 | 年1回、体の状態を把握し、健康の維持増進に活用しましょう。<br>随時受付しています。お問合せは保健師までお願いします。                                                                   |
| 9月 8日(月)              | 歯っぴーデー            | 歯ブラシを交換しませんか?意識的に歯磨きをしてみましょう。                                                                                                  |
| 9月19日(金)              | 敬老会               | 対象者にはご案内をお送りします。                                                                                                               |
| 9月10日(水)～<br>9月16日(火) | 自殺予防週間            | 眠れない、不安で仕方がないなど自分の心の不調に気づいたり、身近な人の異変に気づいたら、まずは『村保健師』や『よりそいホットライン(24時間フリーダイヤル0120-279-338)』などの機関を利用して、悩みを相談してみませんか。<br>村ホームページ➡ |



※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。西目屋村役場住民課 保健師/成田 電話番号85-2804



## 管理栄養士 稲宮麻耶の食育だより 【いざというときの「食の備え」できていますか?】

9月1日は「防災の日」です。この機会に、「食の備え」を見直してみませんか?

「非常食は準備してあるから大丈夫」と思っている、油断は禁物です。たくさん買い込んだ後にしまいっぱなしになっていて、気づけば賞味期限が切れていたりすることも。

そこでおススメなのが「ローリングストック」という備蓄法。普段から食べ慣れている食品を少し多めに買って置き、食べた分だけ買い足す方法です。わざわざ長期保存食などを買いそろえる必要はなく、手軽に災害への備えができます。

### 【おススメの備蓄例】

- ・パックご飯、乾麺
- ・レトルトカレー、丼の具、パスタソース
- ・ツナ缶、サバ缶、フルーツ缶
- ・フリーズドライのみそ汁やスープ
- ・常温保存できる豆乳や野菜ジュース
- ・栄養補助食品、ゼリー飲料



こうした食品は災害時だけでなく、体調が悪くて買い物に行けないときや料理する気力がないときにも便利です。また、普段から食べておけば、「非常食の試食」にもなります。災害時は普段と違う環境でストレスがかかりやすいものです。そんなときに、食べ慣れた味があると気持ちが落ち着き、心の支えにもなるかもしれません。栄養バランスも重要ですが、好みに合った食品を選ぶことも、立派な防災準備のひとつです。

「食べない備蓄」から「食べる備蓄」へ。ローリングストックで、いざというときに備えましょう。



今年の水陸両用バスは大雪が影響し運行開始日の延期や少雨による運休などもありましたが皆様のご協力もあり、安全・安心を最優先し運行しております。尚、今年は国スポ・リハーサル大会の関係で9月26日に運行終了となりますのでご了承ください。

また、家族旅行・グループ旅行・団体旅行などをご計画の際はお気軽にお問合せ下さい！出張などのビジネス旅行もOKです。飛行機や新幹線、レンタカー、フェリーなどはもちろん、温泉宿やホテルなどの旅行に関する手配も承っております。(チケット類のお渡しには3日程お時間をいただきます。ご利用の際はお日にちに余裕を持ってお申込みください。)

営業時間 9:00~17:00  
定休日 毎週水曜日・年末年始  
お問合せ 0172-85-3315



## 社会福祉協議会だより 安心見守り 配食サービスのご案内

### ●配達日時…毎日(1/1~1/3を除く)

- ①昼食…11時~12時
- ②夕食…16時~17時

### ●利用料

- ①おかずのみ…300円
- ②ごはん付き…350円

※配達時間は交通状況により多少前後する可能性があります。

### ●対象者…村内のいずれかに該当する方

- ①65歳以上のみで居住の世帯
- ②心身の障害により買物及び調理ができる状態にない方

お試しに  
1食だけの  
利用もOK!

### お昼 厚揚げとそぼろの彩り炒め

### 夕方 若鳥からあげ



※写真は一例です 味もバランスも良いからご飯が楽しみになるかも!

- 製造元 高齢者専門宅配弁当 宅配COOK123  
場所…弘前市徒町17 電話…0172-33-7121
- 申し込み・お問い合わせ  
利用するには事前に登録が必要です。お気軽にご連絡ください。

—西目屋村社会福祉協議会—

〒036-1411 西目屋村大字田代字神田57  
TEL…0172-85-2255 FAX…0172-85-2265  
受付時間…平日8:15~17:00



## 西目屋村災害発生状況

令和7年7月末現在

|      | 救 急 | 火 災 | 救 助 | 遭 難 |
|------|-----|-----|-----|-----|
| 7月件数 | 7   | 0   | 0   | 0   |
| 累 計  | 33  | 1   | 3   | 0   |

## ~秋の台風・大雨シーズンに備えましょう~

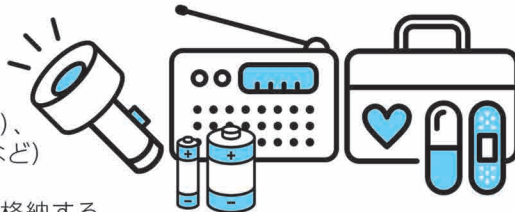
秋は台風が発生しやすく、台風の前線の影響で、大雨、洪水、暴風等による自然災害が発生しやすい季節です。全国各地で浸水被害を受けるなど、近年これまで想定外と思われてきた豪雨が毎年のように発生し、川のはん濫や土石流、がけ崩れ、地すべりなどが発生しやすく、人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が度々発生しています。雨で増水した川や田んぼを見に行き流されてしまったり、浸水した道路で側溝の境界が見えにくいために転落したりする事故も発生しています。自然災害は必ず起こります。いつ起こっても対応できるように備えましょう。

### ★事前の備え

- ①避難場所を確認しておく。
- ②窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- ③非常用品を確認しておく。(懐中電灯、携帯用ラジオ(乾電池)、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など)
- ④側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ⑤風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。
- ⑥水を確保する。(断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。)
- ⑦テレビやホームページなどで、気象情報や防災情報をこまめに確認する。

### ▽問い合わせ先 消防本部予防課または消防署、分署

- 消防本部予防課 (電話0172-32-5104)
- 弘前消防署目屋分署 (電話0172-85-3119)



## 今冬の豪雪被害に係る支援事業のお知らせ (大雪対応産地緊急支援事業)

令和6年～7年にかけて豪雪被害を受けた果樹に対し、改植を行い、農業を続けるために必要な経費について、次のとおり補助支援を弘前果樹産地協議会(窓口:JA目屋支店)にて実施しております。

ご興味のある方は西目屋村産業課またはJAつがる弘前目屋支店までご相談ください。

○次の改植を行うために必要な、伐採・抜根、土地改良費、苗木代、植栽費、支柱費などの経費について

|                                          |           |
|------------------------------------------|-----------|
| 慣行樹形への改植                                 | 17万円/反 以内 |
| 漸新更新(慣行樹形)<br>※被害樹を残しつつ、近くで補植をしながら更新する取組 | 15万円/反 以内 |
| 幼木の未収益期間管理                               | 22万円/反 以内 |

※同一品種への改植、他品種への改植、混植の、いずれの場合も活動として認められます。

※わい化等の他樹形に移行する場合には単価が異なりますので、別途お問い合わせください。

### ●申請に必要な要件・書類・情報等

- ①園地1筆毎に、果樹全体の位置と、被害(改植)対象木の位置が分かる図面
- ②被害樹である事が分かる写真、またはそれに代わる証明書類
- ③改植の総面積(樹間距離・1本毎に計算)が**200㎡以上**であること
- ④(申請者が60歳以上の場合)後継者となる方を決め、その方から指定様式に署名いただけること
- ⑤苗木が確保できていること(令和8年春植え実施分までが対象)
- ⑥改植する品種が、産地協議会の定める「**振興品種**」であること

### 問い合わせ先

・西目屋村産業課 TEL:0172-85-2801  
・JAつがる弘前目屋支店 TEL:0172-85-2121

### 県税の納税に関する 相談窓口について

中南地域における県税の納税に関し、ご相談したいことがありましたら、中南県税事務所までご連絡ください。

なお、令和6年末から令和7年にかけての大雪により被害を受けられた方々については、今後納付すべき県税(個人事業税、不動産取得税及び自動車税(種別割))を一括して納付することが困難な場合は、納税を猶予する制度もありますので、ご相談ください。

### 問い合わせ先

中南県税事務所 納税管理課  
TEL(直通)0172-32-4341(代表)0172-32-1131(内335)

### 法務局職員の募集(社会人採用)

法務局では、係長級職員(社会人採用)を募集します。

#### ▽仕事内容

法務局が所管する不動産登記、商業、法人登記等の業務

#### ▽受験資格

官公署、民間企業等で9年以上(高校及び短期大学卒業の場合は13年以上)の勤務経験がある方

募集資格等の詳細については、青森地方法務局総務課人事係にお問い合わせください。

#### 【問い合わせ先】

青森地方法務局総務課人事係(☎017-776-9017)

## 収入保険

始めよう！  
青色申告



### 青色申告1年目から加入可能に

農業者のみなさん！

リスクへの備えはできていますか？

**収入保険はあらゆるリスクから農業経営を守ります！**

青色申告の実績期間が短縮されたことで、令和8年から青色申告をされる方であれば、令和9年1月から収入保険に加入することができます。

【令和9年に青色申告1年分のみで新規加入する「個人農業者」の場合のスケジュール】



### 問い合わせ先

NOSAI 青森県農業共済組合  
ひろさき支所

TEL 0172-28-5700

# 困ったら一人で悩まず行政相談

9月から10月までの2か月間は、「行政相談月間」です

村民の皆様が毎日の暮らしの中で、役所が行う仕事に関する苦情や意見・要望などがあった時に、身近な相談相手となるのは総務大臣から委嘱された行政相談委員です。

道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど役所が行う仕事について、お気軽にご相談ください。相談は無料で、相談者の秘密は厳守します。

## 【定例行政相談日】

### ○日時

毎月15日(土・日・祝日の場合は翌日)  
午前10時～午後3時

### ○場所

役場1階 談話室2

### ○相談担当者

行政相談委員 折戸 孔子

### ○問い合わせ先

・西目屋村役場総務課総務係 Tel85-2111  
・総務省行政相談センターきくみみ青森  
Tel0570-090110  
〒030-0801 青森市新町2-4-25  
青森合同庁舎4階



## 【暮らしの困りごと相談所】

国、青森県、青森市、弘前市の行政機関や弁護士などがさまざまな相談に応じる「暮らしの困りごと相談所」を開設します。

※相談無料・秘密厳守、事前予約が必要。

| 日程                      | 会場                                                       |
|-------------------------|----------------------------------------------------------|
| 9/9(火)<br>10:30～15:00   | 青森市 (フェスティバルシティ・アウガ<br>5階AV多機能ホール)<br>※8/26(火)9時から電話予約開始 |
| 10/21(火)<br>10:30～15:00 | 弘前市 (弘前市市民生活センター<br>3階ヒロスクエア)<br>※10/7(火)9時から電話予約開始      |

### ○問い合わせ・予約

・総務省行政相談センターきくみみ青森  
Tel0570-090110

## (地独)青森県産業技術センター

## 令和7年度りんご研究所参観デー

開催日時：9月18日(木) 9:00～16:00

場所：黒石市大字牡丹平字福民24

内容：青森りんご植栽150周年記念展示・座談会  
ほ場見学ツアー、果樹相談コーナー、農業資材や  
りんごの販売 など

問い合わせ先：電話0172-52-2333



## 「解決の糸口を見つけに行こう!」相談会

市町村と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

実施日時：2025年9月27日(土) 10:00～16:00

場所：信用生協弘前事務所  
(弘前市城東 4-5-1 ナラオカビル 2F)

対象の相談：①お金の問題(多重債務問題など)、②遺産相続、  
③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、  
⑤DV・離婚問題、⑥その他くらしに関する悩み事

相談料：無料。ただし事前の予約が必要です。

予約先：信用生協 弘前事務所 ☎ 0120-102-354

## 講師募集(令和7年度)

公立小・中学校において、勤務が可能な児童・生徒の指導に当たる講師(臨時的任用職員)を募集しています。「ブランクが長いが問題ないか」など、お気軽にお問合せください。

### ▽応募資格

小・中学校の教員免許状を所有している人

※「臨時免許状」を授与することにより、所持免許状以外の校種・教科の指導ができる場合があります。

(例) 中学校(数学)の免許状を有している方が小学校で教科指導ができる。

### ▽応募方法

ホームページ(二次元コード)に掲載している「青森県公立学校臨時的任用職員申請書」を提出してください。

### 【問い合わせ先】

県教育庁中南教育事務所(弘前市蔵主町4、☎32-4451)



講師募集中

青森県教育庁中南教育事務所



## 「令和7年度 あおもりの 農山漁村フォトコンテスト」

作品を  
募集します!

青森県の農林水産業を営む人々の豊かな表情や伝統的な文化・行事、四季を通じた農山漁村の風景などを写真で募集します。たくさんのご応募お待ちしております♪

### 申込期限

令和7年10月31日(金)まで

### 応募方法

応募票(ホームページからダウンロード)に必要事項を記入の上、作品に添付し郵送またはメールでご応募ください。

### 応募先・問い合わせ先

ー農山漁村ー 水循環保全学会  
[事務局]青森県土地改良事業団体連合会 水利整備部 岩淵  
〒030-0802 青森市本町二丁目6-19  
TEL:017-723-2404  
Mail:kikaku-photo@aodoren.or.jp  
URL:https://www.aodoren.or.jp/mizujunkanhozen-gakkai/  
※詳しくはー農山漁村ー 水循環保全学会ホームページをご覧ください。



## いざ、 国勢調査!



5年に一度、  
全員参加の統計調査

国勢  
調査  
2025

調査期日

10.1 水

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025

検索



総務省統計局・都道府県・市区町村

令和7年度

◆国立県営宮城障害者職業能力開発校

## オープンキャンパス 開催

開催日 10月4日(土)

場所 宮城障害者職業能力開発校(仙台市青葉区台原5丁目15-1)

対象 身体・知的・精神障害、難病をお持ちの方、ご家族、関係機関の方

内容 概要説明、施設見学(寮の見学含む)、訓練体験、個別相談

申込方法 電話、FAX、メールでお申込みください。FAXとメールの場合は、希望の科と時間帯、氏名、連絡先、お住いの市町村、参加人数、来校手段、配慮事項(手話通訳、筆記通訳、移動介助など)を記入して、当校にお申込みください。

その他 詳細については、本校ホームページを御覧ください。

問い合わせ先 国立県営宮城障害者職業能力開発校  
TEL:022-233-3124 FAX:022-233-3125  
E-mail:syokn@pref.miyagi.lg.jp



学校HP

Next innovation  
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内丸山393-270(西部工業団地内) TEL. 017-761-5301

■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3(角弘前支店2F) TEL. 0172-35-0882

建設工事コンサルタント  
建設ICT・CIM対応



北村技術株式会社

本社 〒036-8061 青森県弘前市大字神田4丁目1-21  
TEL 0172-31-5655(代表) FAX 0172-31-5622  
宮城支店 〒989-6116 宮城県大崎市古川李埴字前田68-4  
TEL 0229-87-3955 FAX 0229-87-4326  
作業所 青森・十和田・八戸

# 後期高齢者医療被保険者の みなさまへ

## ①保険料は納期限内に納めましょう

保険料の納付にお困りの方は市町村窓口へご相談ください。  
災害により住宅等に著しく損害を受けたり、世帯主の収入が著しく減少した場合など、保険料の減免が認められることがあります。 問い合わせ先：西目屋村役場住民課 TEL 85-2803

## ②かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう

いつも診察してもらう「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言をしてもらえたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してもらえたりするので安心です。

また、普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」があると、複数の医療機関の処方を確認して、飲み合わせが悪くないかをチェックしてもらえます。

複数の「お薬手帳」を持っている場合は、薬局で1冊にまとめてもらいましょう。

## ③2割負担の配慮措置制度の終了と高額療養費制度の上限額変更のお知らせ

2割負担の配慮措置制度は、令和7年9月30日をもって終了します。これに伴い、高額療養費制度における2割負担の方については、令和7年10月1日からの外来診療の自己負担限度額が、18,000円に変更となります。一部の方は、医療費の自己負担額がこれまでより高額になる場合がございますが、あらかじめご了承ください。

詳細については、西目屋村役場住民課または青森県後期高齢者医療広域連合(017-721-3821)までお問い合わせください。

また、制度改正事項全般に関する問い合わせについては、フリーダイヤル(0120-117-571)までお問い合わせください。

■受付期間：令和7年7月1日～令和8年3月31日

■受付時間：9:00～18:00（日・祝・年末年始を除く）

## 大切なお知らせ

### 令和7年11月請求(10月検針)分から 水道料金と農業集落排水処理施設使用料金を改定します。

エネルギーコストの上昇や資材価格等への対応、施設の老朽化に対する計画的な維持更新や耐震化などの災害対策を進める必要があります。上下水道事業の持続可能性を確保し、安定的な経営に向けた料金を設定する必要があります。令和7年度及び令和10年度と段階的に値上げを行います。

※詳しくは「広報にしめや 令和7年4月号」をご覧ください。



電気設備工事・消防施設工事 設計・施工・保守・管理

住所 青森県弘前市堀越字柳田209-1

TEL 0172-26-1710 FAX 0172-26-1977

apollostation

あんしん

あんぜん

(株)角弘白神サービス  
ステーション

油屋です！

弘前市黒土 ☎ 86-2026

## 【青森県主催】移住者交流会開催のお知らせ！

移住者や移住予定者が県民(先輩移住者)との交流を深めることにより、生活面の不安や心配を解消するとともに、移住者同士が市町村や圏域を超えて繋がることのできる移住者交流会を2会場で開催します。  
この機会に青森県ならではの食と文化、ワークショップ体験を通して交流を深めてみませんか。

### <対象者>

・青森県に移住後、概ね5年未満の方 ・青森県への移住を検討中の方

| 「こけ玉ワークショップで自分だけの小さな奥入瀬溪流づくり」 |                                           |
|-------------------------------|-------------------------------------------|
| 開催日                           | 9月23日(火・祝) 13:00～15:30(予定)                |
| 場所                            | 奥入瀬モスボール工房(十和田市大字法量焼山64-195 奥入瀬モスボールパーク内) |
| 参加料                           | ひとり700円                                   |
| 定員                            | 20名                                       |

| 「津軽の食を学んで味わい、地域とつながる」 |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 開催日                   | 10月26日(日) 10:30～14:30(予定) |
| 場所                    | 津軽あかつきの会(弘前市大字石川字家岸44-13) |
| 参加料                   | ひとり700円                   |
| 定員                    | 15名                       |

詳しくは  
こちらから↓



主催・問い合わせ先：青森県若者定着還流促進課 ☎017-734-9174

## 弘前圏域移住者交流会「UI」まつり

青森県外から弘前圏域市町村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村)へ移住された方や移住を検討されている方が自由に交流できるイベントです。

|         |                                |
|---------|--------------------------------|
| と き     | 9月20日(土)、午前10時～正午              |
| と ころ    | Circleこみせ(黒石市横町)               |
| 対 象     | 青森県外から弘前圏域市町村への移住者、移住検討者=20人程度 |
| 参 加 料   | 1,000円(ドリンク・お菓子代)              |
| 申 し 込 み | 9月13日(土)までに、QRコードから申し込みを。      |



問い合わせ先：Circleこみせ(澤崎さん) ✉circle.komise@gmail.com

※QRコードのURL：https://tol-app.jp/s/circlekomise/zf50gf 「QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。」



弘成舗装株式会社

〒036-8081 弘前市大字福田字花岡22-3  
TEL(0172)28-5303 FAX(0172)28-5344  
現場事務所 弘前市大字福田字下川原2-5  
資材置場 弘前市大字田園一丁目2-7  
携 帯 090-4313-7965  
E-mail kouseihosou@ia4.itkeeper.ne.jp

私有地・敷地等

舗装工事承ります





令和7年7月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

#### おくやみ

山内 テコ (89)  
.....砂子瀬  
村元 靖恵 (84)  
.....居森平  
西澤 たけ (94)  
.....杉ヶ沢  
三上 秀昭 (74)  
.....白沢  
工藤末五郎 (78)  
.....田代

R7.7月末現在  
( )は前月比  
**村の人口**

男 性 551人 (-6)  
女 性 627人 (-2)  
合 計 1178人 (-8)  
世帯数 523世帯 (-1)

#### 高齢者叙勲受章

西目屋中学校教諭を昭和63年から3年間、その後教頭として2年間、さらに西目屋小学校長として平成8年から2年間歴任され、当村の学校教育の振興に寄与していただいた福士昭治氏が高齢者叙勲(瑞宝双光章)を受章され、大高教育長から勲記と勲章の伝達を行いました。



#### 長寿祝い金

坂田ツセさんと西澤ユキエさん(杉ヶ沢)が満88歳になられ、村長から長寿祝金が贈られました。これからもお体を大切にして長生きなさってください。



坂田 ツセさん



西澤 ユキエさん

## きら 青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会



### めざせ!未来の国スポ選手 カヌースプリント中高生の大会結果報告



山下選手

7月24日(木)~27日(日) 全国中学生カヌースプリント選手権大会  
香川県坂出市 府中湖カヌー競技場

白神カヌークラブから堀尾悠選手、前山瑠南選手、滝吉美心選手、山下菜和選手の4名が出場しました。山下選手が学年別女子カヤック(中1)で2位という結果を残しました。この大会がさらなる成長に繋がるよう応援しています!

8月1日(金)~5日(火) 全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会  
島根県邑智郡美郷町 カヌーパークみさとカヌーレIMA

西目屋村から西澤航成選手、滝吉琉泉選手、佐藤匠真選手、山下日彩選手の4名が出場しました。西澤選手・佐藤選手が男子200mカヤックペアで青森県勢初のアインターハイ決勝進出を果たし、決勝レースも見事に漕ぎ切り7位入賞となりました。おめでとうございます!



佐藤選手・西澤選手

選手監督の皆さん、暑い中での遠征試合お疲れ様でした!

カヌー競技会  
スラローム・ワイルドウォーター  
開催まであと**364日**

カヌー競技会  
スプリント  
開催まであと**405日**

問い合わせ先  
青の煌めきあおもり国スポ  
西目屋村実行委員会  
☎0172-26-5056

HPIは  
こちら



## にしめやPRガールズ・ライスボール おにぎり大作戦!!



にしめやPRガールズ「ライスボール」の皆さんが、村内の水田を活用し、「ライスボールのおにぎり大作戦」を実施しています。

7月は、肥料が入った約30kgの肥料散布機を背負い、丈夫に育つように追肥を行いました。連日続く暑さの中、機械を巧みに使い、田んぼにまんべんなく散布しました。



## にしめやランド2025



7月19日・20日、道の駅津軽白神をメイン会場とした「にしめやランド2025」が開催されました。

メイン会場では、りんごちゃんのお笑いステージ、丸太切り、リンゴミュージックにしめやライブなど、さまざまなステージイベントが行われました。

その他、暗門会場では魚釣り体験、名坪平会場ではSUP体験なども開催され、来場者は白神山地の大自然を満喫していました。

さらには、白神山地ビジターセンターふれあいデーや津軽ダムサマーフェスタも併催され、村内が多くの人で賑わいました。



## 成人式



8月14日、中央公民館において令和7年度西目屋村成人式が開催され、新成人9名のうち3名が参加し、大人としての決意を新たにしました。

式典には、新成人が西目屋小学校卒業時に担任であった工藤慎也先生と東目屋中学校卒業時に担任であった原ことじ先生が出席され、当時の思い出を語り合いました。

### 新成人

|     |       |
|-----|-------|
| 成 田 | 拓 斗   |
| 成 田 | 龍 貴   |
| 成 田 | 歩 夢   |
| 前 山 | 成 都   |
| 田 澤 | 良 芽   |
| 藤 井 | 未 来   |
| 佐 藤 | ひより   |
| 小 山 | 内 心   |
| 雪 田 | 明 日 香 |

## 人権擁護委員

西目屋村の人権擁護行政にご尽力いただいた、米澤初雄人権擁護委員が、令和7年7月1日付けをもって退任の運びとなり、長年貢献された功績により、法務大臣から感謝状が贈呈されました。

多年にわたり地域住民の人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽くされたこと、心から感謝申し上げます。

また、新たに令和7年7月1日付けで人権擁護委員に西澤みちる氏が委嘱されました。

村では毎月15日(土、日、祝日の場合は翌日)、10時から3時まで役場談話室にて人権相談を開設しておりますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先 役場住民課住民係 TEL: 85-2803



左 青森地方法務局弘前支局長 秋元路恵さん  
右 弘前人権擁護委員協議会 田中慶一さん

## 編集後記

9月下旬から国勢調査の調査員が村内すべてのお宅にお伺いして調査票を配布いたします。国勢調査は全ての世帯を対象とする調査で、なりすましには十分に注意していただきたいですが、調査員は写真付きの調査員証を携帯しております。ご協力をお願いいたします。

